

ノベル・ジョイニング研究拠点シンポジウム  
**「シミュレーションベース溶接技術はどこまで進んだのか？」**

後援：社団法人 溶接学会 関西支部

本研究拠点は、「特殊工程」とされている溶接プロセスの不完全性を克服し、設計・施工の時点で溶接部あるいは継手部の性能を保証するような、これまでにない革新的なノベル・ジョイニング技術を実現することを目的に、専攻横断型の研究組織として発足し、本年度から第2期がスタートしました。そこで、ノベル・ジョイニング技術を確立するアプローチの一つでありますシミュレーションベース溶接技術の進歩を総括し、今後の展開について考えることにしました。

**【日時】** 2011年12月6日(火) 10:30-17:00

**【場所】** 大阪大学大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻 岡田メモリアルホール

**【参加料】** 無料(先着順 100名)

**【プログラム】**

10:30-10:35	開会挨拶	大阪大学大学院工学研究科長	掛下知行教授
10:35-10:50	ノベル・ジョイニング研究拠点の活動について	研究拠点リーダー	平田好則教授
10:50-12:30	<b>[溶接・熱加工プロセス]</b>		
	「アーク溶接現象モデルの構築と課題」	マテリアル生産科学専攻	平田好則教授
	「光透過性媒質のパルスレーザーによる内部加工現象の解析」	ビジネスエンジニアリング専攻	大村悦二教授
	「GMA溶接における金属蒸気挙動とその可視化シミュレーション」	接合科学研究所	田中 学教授
	「粒子法によるFSWシミュレーションモデルの開発」	知能機能創成工学専攻	宮坂史和講師
12:30-13:20	昼食休憩		
13:20-14:35	<b>[溶接部の材料挙動]</b>		
	「溶接部組織変化のビジュアル化」	接合科学研究所	小溝裕一教授
	「凝固その場観察による組織形成機構の解明」	知能機能創成工学専攻	安田秀幸教授
	「溶接部における高温割れ発生予測シミュレーション」	マテリアル生産科学専攻	才田一幸准教授
14:35-14:45	休憩		
14:45-15:35	<b>[溶接構造物の性能設計]</b>		
	「建築鉄骨構造が溶接継手に期待する施工性と構造性能」	地球総合工学専攻	多田元英教授
	「構造性能と材料性能のインタラクティブ設計」	マテリアル生産科学専攻	大畑 充准教授
15:35-16:50	<b>[溶接構造物の高精度工作]</b>		
	「新しい熱源モデルによる造船ぎょう鉄変形解析の高度化」	地球総合工学専攻	大沢直樹教授
	「溶接組立変形シミュレータの開発—切断からブロック搭載まで」	接合科学研究所	村川英一教授
	「ノベル・ジョイニング技術の確立に向けた溶接シミュレーションの統合化」	マテリアル生産科学専攻	望月正人教授
16:50-17:00	まとめと閉会挨拶		
17:15-19:00	懇親会@ラ・シェーナ(工学研究科高層棟 15階) 会費:2000円		

➤ **会場までのアクセス：**

〒565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科 材料系建物 R1 棟 3階

<http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/top/access/access.html>

➤ **参加申し込みおよび問い合わせ先：**

11月30日までに氏名、所属、E-mail アドレスをご記入の上、メールにて下記宛にお申し込みください。併せて、懇親会参加の有無をお知らせください。会費は会場にて申し受けます。

[hirata@mapse.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:hirata@mapse.eng.osaka-u.ac.jp)

大阪大学マテリアル生産科学専攻： 平田 好則